

(5)その他の交流

1 おもな海外来高者(令和2年度・3年度)

2020年(R2)	2月	JICA招へい スーダン高官が文化生活スポーツ部長等を訪問 日韓文化交流基金 韓国青年訪日団が部長を訪問
2021年(R3)	5月	駐日モンゴル国大使が知事を訪問
	8月	駐広島大韓民国総領事が知事を訪問
	10月	駐大阪中国総領事がオンラインにて知事と懇談
	11月	駐日東ティモール大使が知事を訪問

2 ミクロネシア連邦との友好交流

ア 友好交流の経緯

ミクロネシア連邦には、高知市出身で日本人として初めてミクロネシアに定住した森小弁氏の子孫が数多く在住しており、「モリファミリー」と呼ばれるこれらの方々と本県の親族やロータリークラブ関係者との間で、長年交流が継続されてきた。

近年は、森小弁氏のひ孫にあたる現ミクロネシア連邦大統領、エマニュエル・マニー・モリ大統領が幾度か本県を訪れ、また、2012年6月のポンペイ空港拡張工事完成記念式典には全国の自治体で唯一、高知県をお招きしていただくなど、友好関係を築いている。

イ 最近の動き ー民間における友好交流団体の設立を契機に交流強化ー

- (ア) 高知・ミクロネシア友好交流協会発足 2013年6月
名誉会長に尾崎知事、名誉顧問にフリッツ駐日特命全権大使を迎え、設立総会及び記念行事を実施
- (イ) ポンペイ州議会議長、ポンペイ州知事補佐官、ポンペイ空港長の来高 2013年10月
高知ーポンペイ直行便就航を記念して、歓迎の意を表するため来高し関係者と交流
- (ウ) 高知県ミクロネシア連邦友好記念訪問団派遣 2013年10月
友好団体や行政関係者、一般観光客を含め80名を超す高知県民がミクロネシア連邦を訪問し、大統領や州政府関係者との懇談、現地日本国大使館主催行事への参加、モリファミリー等多くの方々と交流
- (エ) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2014年1月
両地域の今後の交流発展についての調査及び関係者との意見交換や交流のため来高、両地域の友好の証として大統領から知事へパンの木を贈呈(牧野植物園にて育成)、ミクロネシア産タロイモを試験醸造した工業技術センターの視察、教育関係機関の訪問等
- (オ) エマニュエル・モリ大統領の来高 2014年11月
駐日ミクロネシア連邦大使館及び高知・ミクロネシア友好交流協会の共催でミクロネシア連邦独立28周年記念レセプションに出席し、ミクロネシア連邦関係者との親睦を深め、県立牧野植物園で生育していたパンの木を温室に植樹等
- (カ) ロジャー・シゲル・モリ臨時代理大使(公使)の来高 2016年6月
ロジャー・シゲル・モリ公使が着任後、初めて来高し、知事と懇談、県立牧野植物園のパンの木と工業技術センターを視察等

- (キ) フリッツ駐日特命全権大使ご夫妻の来高 2016年10月2日
駐日マイクロネシア連邦大使館と高知・マイクロネシア友好交流協会の共催でマイクロネシア連邦独立30周年記念レセプションに出席し、出席者との親睦を深め、高知城、県立牧野植物園と坂本龍馬記念館等を視察
- (ク) ロジャー・シゲル・モリ臨時代理大使(公使)の来高 2016年11月
「世界津波の日」高校生サミットin黒潮町出席のため来高し、マイクロネシア連邦から同サミットに参加した高校生を激励
- (ケ) ロジャー・シゲル・モリ(公使)の来高 2016年12月
三里小学校を訪問しマイクロネシア連邦について紹介するプレゼンテーションを実施
- (コ) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2017年7月
同年4月に高知・マイクロネシア友好交流協会会長が在高知マイクロネシア名誉領事館名誉総領事に就任したことを祝し来高、関係者と交流したほか、県立牧野植物園と高知城歴史博物館等を視察
- (サ) ピーター・マーティン・クリスチャン大統領ご夫妻の来高 2018年1月
マイクロネシア連邦関係者と来高し、三里小学校の訪問や高知県知事を表敬訪問するなどし、関係者との交流を図った
- (シ) 太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク設立 2018年5月
観光やスポーツ、防災など多分野で包括的に島嶼国各国との連携を強化していくことを目的に、同年5月、高知など14道県とマイクロネシア連邦など16の国・地域が参画する太平洋島嶼国・日本地方自治体ネットワーク設立会議が東京で開催。代表に、尾崎知事と共に、ピーター・マーティン・クリスチャン大統領が就任。
- (ス) フリッツ駐日特命全権大使の来高 2018年10月
駐日各国大使高知県視察ツアーが同年10月25日、26日に外務省との共催で高知県で開催され、14カ国の駐日大使と共にフリッツ駐日特命全権大使も来高、文化や食にまつわる施設や遺産、防災の取り組みなどを視察
- (セ) ミクロネシア・日本国交30周年レセプション 2018年11月
マイクロネシア連邦・日本国交樹立30周年およびマイクロネシア連邦独立32周年記念祝賀レセプションが東京で行われ、高知県知事が出席
- (ソ) 高知県マイクロネシア連邦友好記念訪問団派遣 2019年1月
2018年は日本とマイクロネシア連邦の国交樹立30周年の記念の年であることから、高知県から友好記念訪問団18人を派遣。(2018年8月訪問予定だったが台風で1月訪問となった)この訪問では、尾崎知事が、クリスチャン大統領を表敬するなど、連邦政府の要人との面談により今後の両地域の交流について意見交換するほか、高知県高知市出身で日本人として初めてマイクロネシア連邦に定住した森小弁氏の子孫(モリファミリー)との交流による絆の確認、継承を図る
- (タ) 太平洋島嶼国・地方自治体ネットワーク実務者会議開催 2019年6月
高知県で開催した同会議に、11の自治体からの代表者及び、マイクロネシア連邦、トンガ王国、パラオ共和国の各大使が参加。

- (チ) 森小弁生誕150周年記念事業の実施 2019年10月
モリファミリー7人、フリッツ大使夫妻、ロジャー・モリ公使が来高し、記念シンポジウムを実施したほか、大使館主催の記念レセプションを実施。
- (ツ) 太平洋島嶼国・地方自治体ネットワーク実務者会議開催(Web会議) 2021年2月
事務局である高知県が担当した同会議に、ミクロネシア連邦大使等島しょ国7ヶ国、自治体14道県、外務省、JICA等関係者が参加。